

研究レポート No.621 岩手県農業研究センター

新しい「小畦立て播種栽培技術マニュアル」ができました！

【新しい「小畦立て播種栽培技術マニュアル」を作成しました】

- 新しい「小畦立て播種栽培技術マニュアル」は、技術の内容、播種機の組み立て方法などについて大豆、麦類、そば・なたねの作目別に掲載されています。
- 写真や図表、図面が多く、見てわかりやすい構成になっています。
- 播種機の組み立てや作業のポイントは、動画マニュアルを使って詳しく見ることもできます。

小畦立て播種栽培技術とは

- ☆ 水田転換畑での畑作物栽培で問題となっている生育初期の湿害を軽減、回避するための技術です。
- ☆ ホルダー型代かきハローの爪配列を変えて、耕うん作業だけで小さな畦を作り、播種します。
- ☆ 大豆については、県内の水田で栽培されている大豆の約3割にこの技術が導入されています。

マニュアルの利用について

- ☆ マニュアルは岩手県農業研究センターのホームページから入手することができます。

岩手県農業研究センターのホームページは検索エンジン（Google や Yahoo! JAPAN 等）で検索したり、下記のアドレスを打ち込んでいただくと閲覧することができます。

岩手県農業研究センターホームページアドレス
<http://www.pref.iwate.jp/~hp2088/>

- ☆ ホームページのマニュアルで、



のマークがある部分では、関連した動画を見ることができます。

ステップ2
爪配列の並べ替え作業

動画あり

作業を始める前に

油圧ロック

ロータリカバーのつり上げ固定

安全のための準備をしましょう！

青い文字の部分にカーソルを合わせてクリックすると動画が始まります。

